

2013年3月18日

“空気”と“熱”でくらしやビジネスを新提案する体感型ショールーム

ダイキン ソリューションプラザ「フーハ大阪」

うめきた・グランフロント大阪の「ナレッジキャピタル」内に2013年4月26日開設

ダイキン工業株式会社は、“空気”と“熱”をテーマとした体感型ショールーム ダイキン ソリューションプラザ「フーハ大阪」をうめきた・グランフロント大阪の「ナレッジキャピタル」内に開設し、2013年4月26日より一般公開します。

当社は、“HVAC&R”（空調・給湯・換気・暖房・冷凍）に加えて冷媒事業を併せ持つ世界で唯一の総合空調メーカーとして、お客様の生活をより快適にする最適なソリューション提案を目指しています。多様化するお客様のライフスタイルに合った「次の欲しい」を先取りするためには、製品開発者や技術者が、お客様とコミュニケーションを深め、直接ニーズを感じ取ることが不可欠であると考えています。

2011年12月8日には、ソリューションプラザ「フーハ東京」を新宿NSビルに開設し、多くのお客様にご好評をいただいております。今回、西日本最大のターミナル・大阪駅に直結し、子供から大人まで幅広い一般のお客様も来場しやすい場所にソリューションプラザ「フーハ大阪」を開設します。

「フーハ大阪」では、普段意識しにくい“空気”をテーマに、楽しみながら学習し、体験していただきながらお客様と一緒に“空気”について考えるゾーンを設けています。さらに、ソリューション事例・最新技術・製品・サービスの紹介や空調の悩み事を解決する場として、住宅ソリューションゾーン、業務用ソリューションゾーンをそれぞれ設けることで、単なる商品展示のショールームではなく、お客様との交流を深める新たなソリューションプラザとしています。

また、研究者や技術者が直接お客様と対話しニーズに触れる場として「フーハ大阪」を活用することで、新たな価値を創造し、今後の製品開発に活かす取り組みを強化していきます。同時に、ビジネスソリューション提案を必要とされるお客様に対しては、実際の商品や国内外の納入事例のご紹介に加え、当社のビル・工場向けエネルギーマネジメントシステムをご覧いただきながら、専門スタッフが個別ニーズに合ったコンサルティングを行います。さらにその場でお客様と商談できる専用のワークルームもご用意いたします。

2013年4月26日の開設に向け、当社ホームページ内に「フーハ大阪」のサイトを本日よりオープンします。また、“空気”や“熱”について学べる体験学習イベントや、新たな暮らしの空間をご提案するセミナーやワークショップ等を順次開催していきます。

【施設概要】

名称 : ダイキン ソリューションプラザ「フーハ大阪」
 所在地 : 大阪市北区大深町3番1号
 うめきた・グランフロント大阪北館 ナレッジキャピタル 4階
 規模 : 約1,000m² (約330坪)
 入場 : 無料
 URL : <http://www.daikin.co.jp/fuha/press/osaka/index.html>
 問合せ先 : フリーダイヤル 0120-28-2350 (4月26日より)

■「フーハ大阪」の特長

「フーハ大阪」は、「気づきゾーン」「住宅ソリューションゾーン」「業務用ソリューションゾーン」の3つのゾーンで構成されています。各ゾーンでは、お客様に“体感”を通じて「空気」の大切さ、当社の技術を知っていただくとともに、お客様一人一人にとって最適な空気について考え、一緒に新しい価値を創造します。

1. “空気”と“熱”について楽しく学ぶ「気づきゾーン」

生活環境、快適性といった視点で一人一人に合わせた「温度の感じ方」や「気分の測定」など、子供から大人までが“空気”“熱”“ニオイ”などを五感で体感しながらコンディションをチェックできるコンテンツをご用意します。その日の気分に合わせた最適な空気を発見しながら、空気について楽しく知っていただくとともに、空気について考え、新しい空気を共に創り出すきっかけの場です。またエアコンのしくみを理解していただける展示と共に家庭用エアコンの最新機器もご覧いただけます。



2. 「住宅ソリューションゾーン」内に製品の機能を五感で体感する「体感ラボ」を開設

ルームエアコンや空気清浄機、エコキュートなどの最新機器の展示だけでなく、ネットワークを活用した住宅内のエネルギー管理まで、お客様の多様化する生活スタイルに合わせて、快適性と省エネの観点から新たな暮らしを実現する住宅ソリューションをご提案いたします。また、「体感ラボ」では実際に製品の機能を実演、比較、体感いただくことで、カタログでは伝えきれない機能を紹介し、当社の技術をより理解していただくと共に、製品に対する納得性も深めていただきます。



3. ソリューション提案から商談の場として活用いただける「業務用ソリューションゾーン」

マーケット、業種別の課題とその課題を解決するキーワードから、実際の商品や国内だけでなくグローバルマーケットも含めた納入事例をご紹介します。さらに、お客様にはビルや工場のエネルギーコントロールの見える化を実現するネットワークシステムを体感いただきながら、空調のプロとしてコンサルティングを行います。また、設計事務所様、工務店様にその場でお打合せいただける専用のワークルームをご用意します。



ご参考：ナレッジキャピタルについて

【ナレッジキャピタルについて】

ナレッジキャピタルは、「感性」と「技術」の融合により「新たな価値」を創出する複合施設として、多様な人々の交わりから、今までにない商品やサービスを生み出すことをめざします。一般社団法人ナレッジキャピタルならびに株式会社KMOがナレッジキャピタルの企画運営を担い、場〔施設〕と機能〔人的支援〕を活用させ、ナレッジキャピタルにおける産業創出、文化発信、国際交流、人材育成の実現を行います。

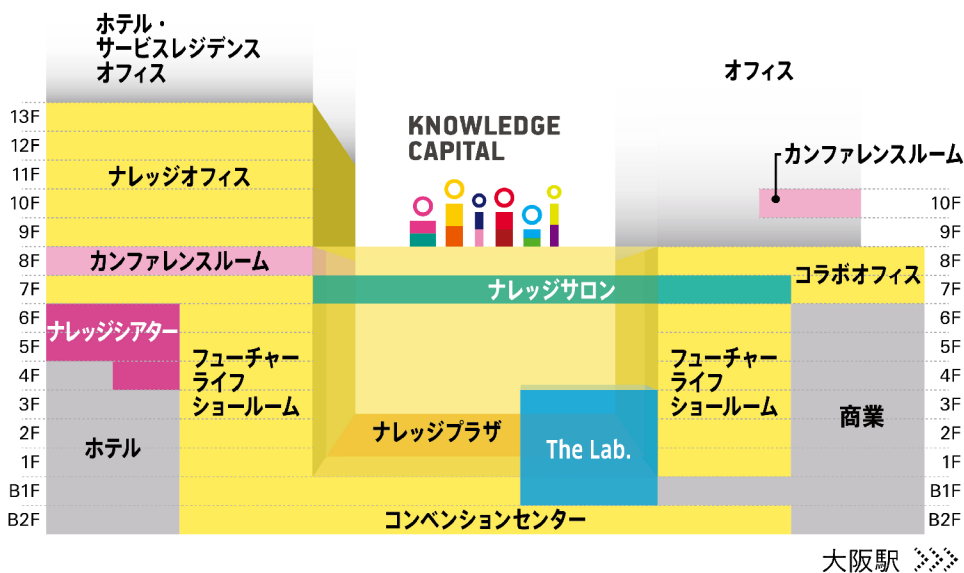
**KNOWLEDGE
CAPITAL**



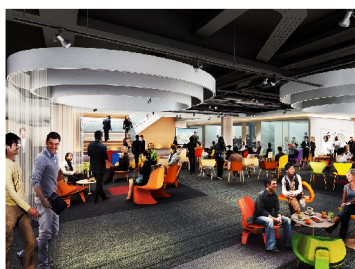
ナレッジキャピタルロゴマーク

【ナレッジキャピタル施設概要】

名称： 「ナレッジキャピタル」
 開業日： 2013年4月26日
 所在地： 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪 ナレッジキャピタル
 北館 地下2階～地上8階、10階（タワーB）／～地上13階（タワーC）
 延床面積： 約88,200㎡



コラボオフィス・ナレッジオフィス



ナレッジサロン



ナレッジシアター



フューチャーライフショールーム



The Lab. みんなで世界一研究所



コンベンションセンター

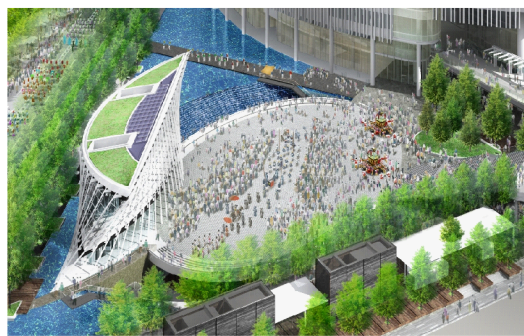
【うめきた先行開発区域プロジェクト「グランフロント大阪」概要】



全景パース



ナレッジプラザ



うめきた広場

梅田貨物駅を中心とする約24haの「うめきた」(都市再生緊急整備地域内)において、2005年6月に先行開発区域(約7ha)としてUR都市機構が「大阪駅北大深東地区土地区画整理事業」に着手、地権者であるUR都市機構と鉄道・運輸機構が開発事業者を募集。2006年5月、11月に開発事業予定者が決定され、2007年6月に土地の引き渡し完了。2008年2月に「都市再生特別地区」として都市計画決定。2010年3月に新築工事着工。2013年3月竣工、4月26日開業予定。オフィス、商業、ホテル・サービスレジデンス、分譲住宅、ナレッジキャピタルにて構成。



ロケーションマップ